

野木町役場における温室効果ガス削減結果

野木町では、庁舎内の事務事業から発生する温室効果ガスの削減に取り組むため、対象とする施設を追加するなどこれまでの計画を更新した、野木町地球温暖化対策実行計画の第三次計画を平成 31(2019)年 4 月に策定しました。

この第三次計画では、平成 29 年度を基準年度とし、平成 31(令和元)年度から令和 5 年度までを計画期間としています。(基準年度および計画期間については表 1 をご覧ください)

表 1 実行計画の基準年度・計画期間

実行計画	基準年度	計画期間				
第三次計画	H29	H31	R2	R3	R4	R5

第三次計画の 4 年目にあたる令和 4 年度の温室効果ガス排出量は、約 1,202 t-CO₂でした。この値は令和 2 年度の約 1,115 t-CO₂より約 87 t-CO₂大きくなっています。また、基準年度の平成 29 年度と比較して約 11%削減という結果となりました。

令和 4 年度の排出量は令和 5 年度の目標値を下回っていますが、継続して庁舎内の温室効果ガスの削減に努めてまいります。

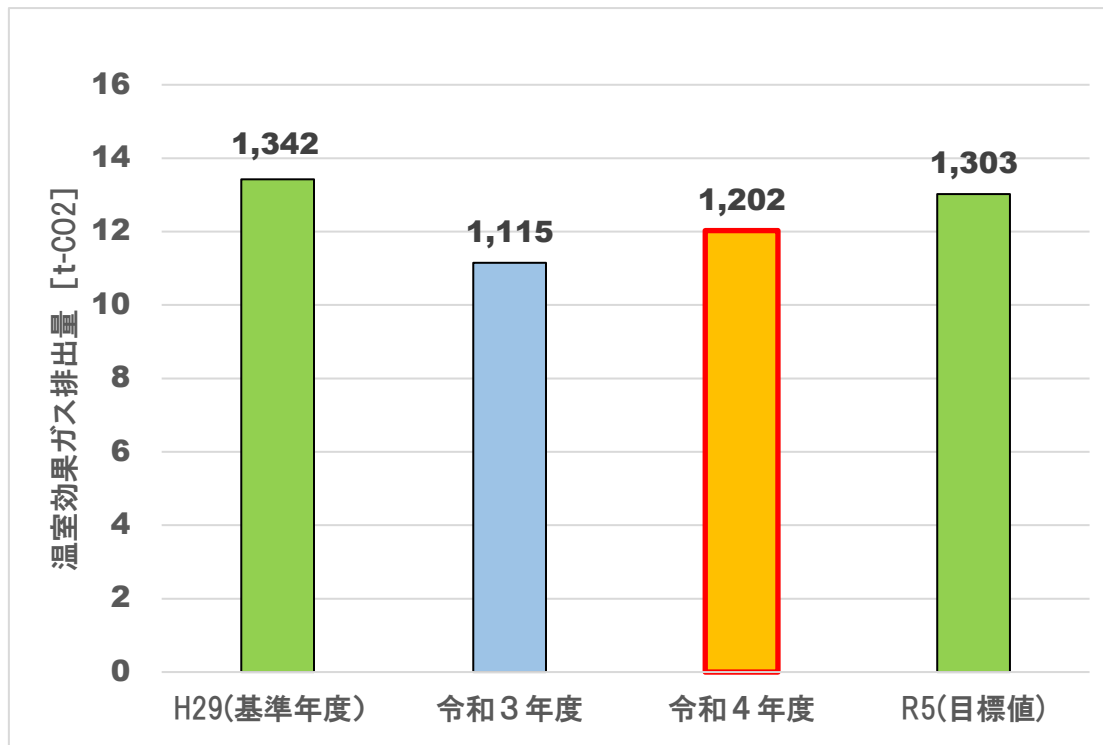


図 1 温室効果ガス削減結果